

# 2013KaSpl「宇宙ふれあいサマーキャンプ in HOTANI (穂谷)」報告

13/10/1

日時：8月17日（土）10時30分～18日（日）15時00分

場所：枚方市野外活動センター：大阪府枚方市穂谷 4550 番地

主催：関西宇宙イニシアティブ（KaSpl）

共催：日本宇宙少年団（YAC）・宇宙航空研究開発機構（JAXA）

協力：大阪府立大学・日本宇宙フォーラム

参加者：

参加者総数：74名

一般参加者数：45名

大人：19名、子供：26名（枚方市：大人：17名、子供：23名）

スタッフ等数：29名

ボランティア：17名（府大関係8名、帝塚山学院大9名）

YAC：2名

JSF：1名

KaSpl：9名

プログラム：

日	開始時間	内容	講師など	場所
8月17日（土）		第1日目		
	10:00	受付開始		メインホール玄関
	10:30	開校式・オリエンテーリング 野外活動センターの施設利用の方法など	KaSpl 野外センター	研修室（2階）
	11:00	講演Ⅰ： 人類は火星を目指す！～2013 Summer～	稲田さん 司会 小定さん YAC	研修室（2階）
	12:00	昼食：各自お弁当など持参	各自	研修室（2階）
	12:45	講演Ⅱ & 実習Ⅰ： 「宇宙ロボット」と「ローバー工作」	小定さん 小島さん YAC	研修室（2階）
	15:30	講演Ⅲ： 「はやぶさ2」の話	寺門さん JSF	研修室（2階）
	16:20	宿泊グループごとにテントに移動	ボランティアリーダー	第1キャンプ場
	16:30	みんなで作り食べる野外バーベキュー 準備から片付けまで	ボランティアリーダー 全員で	第1炊事場
	18:30	自由時間 シャワーは16時から21時まで（各自自由に）	各自	メインホール内
	19:25	実習Ⅱ 天体望遠鏡による星空観望 講演と映画（曇りまたは雨の場合）	吉川さん 司会 吉川さん センター 寺門さん JSF	ステラホール
	21:00	テント村で宿泊		第1キャンプ場
8月18日（日）		第2日目		
	6:00	起床	ボランティアリーダー	第1キャンプ場
	6:30	ラジオ体操	全員で	みどりの広場
	7:00	朝食：パンと牛乳またはジュース	全員で	第1炊事場
	7:50	キャンプ場テントから荷物をもって移動	ボランティアリーダー	メインホール
	8:00	実習Ⅲ：グループ活動 GPSを使った宝探し	小定さん 小島さん YAC	研修室（2階） 野外センター内
	11:30	昼食（カレーライスなど）	全員で	食堂（1階）
	12:40	実習Ⅳ & 講演Ⅳ： 「分光器工作」と「衛星観測データ」	小定さん 小島さん YAC	研修室（2階）
	14:40	なんでも質問タイム	吉川さん 司会 寺門さん 回答者	研修室（2階）
	15:00	修了式	畚野さん KaSpl	研修室（2階）
	15:10	解散		

## 実施概要

### ■ 参加のねらい：

子供は好奇心に満ち活発で、自然に触れて知る様々な不思議に感動します。しかし最近、日常生活の中でそのような機会がなかなか得られなくなってきています。子供たちが宇宙や地球の不思議に触れることをきっかけに自然や科学に興味を持ち、関心を高めてくれることを願って、「宇宙ふれあいキャンプ」第5回を、枚方市穂谷地区の野外空間で開催しました。



### 8月17日(土)

子ども3人が1つのチームとなるように8つのグループに分かれて、テーブルにつきました。それぞれのチームにボランティアの学生さんが入り、子供たちと一緒に活動を始めました。



8つのグループに別れ、活動を開始

### 講演Ⅰ (YAC 小定先生)：人類は火星を目指す！ ～ 2013 Summer ～

YAC小定先生の説明を受けて、地球と比べた月や火星の大きさ、地球からの距離を体感しました。また、地球の上空を周っている国際宇宙ステーションの高さを指で示したり、地球の大気の厚さの説明もありました。



### 講演Ⅱ & 実習Ⅰ (YAC 小島、小定先生)：「宇宙ロボット」と「ローバー工作」



小定先生から「宇宙ロボット」の話を聞いてから、「ローバーの工作」が始められました。最初は、子供たちもボランティアや親の助けを受けながら作業をしていましたが、少しずつ慣れてくると自分で組み立てられるようになりました。完成したローバーは、体育館で競争する前に、教室の後ろでテストを繰り返す子供もいました。ゆっくり、着実に作る子供は、テストをする時間はなくなりましたが、競争では負けなかったようです。



### 講演Ⅲ (JSF 寺門先生)：「はやぶさ2」の話

来年打ち上げの「はやぶさ2」について、寺門先生から話があり、小惑星探査についていろいろ学びました。



### みんなで作り食べる野外バーベキュー

バーベキューは、キャンプの楽しみの一つになっています。今年は、猛暑の中を汗だくになってバーベキューづくりをみんなで楽しみました。子供たちは食欲旺盛、食事の後はベンチに座って子供同士が仲良く話をしていました。



### 実習Ⅱ (KaSpl吉川先生、ステラホール浦田先生)：天体望遠鏡による星空観望

夕方になって少し曇り空になりましたが、星空観望の時間になって空も晴れてきました。全員で、ステラホールに行き、6mドームに据え付けられている60cmの反射望遠鏡を順番にのぞきこみました。最初の星は、金星、金星は西の空にくっきりと見えました。次に南の空におとめ座にある土星が、輪を前に傾けた姿ではっきりと見えました。初めて土星を見た子供たちは勿論、付添いの父兄までも、大変感動した気持ちでした。



60 cmの反射望遠鏡

8月18日(日)

実習Ⅲ (YAC 小島、小定先生) : GPS を使った宝探し (グループ活動)

8つのグループにそれぞれGPS装置2台が渡され、まず、教室でGPSの説明とその使い方を教わりました。最初に、各グループが異なった宝を探すという簡単な宝探しが行われました。8グループのうち7グループが時間内でできました。この練習ラウンドが終わり、次に4つの宝を順番に探し当てるゲームが開始、最後の宝は共通していますが、そこに行きつく順番は各グループでは違っています。早いチームは1時間足らずで終了、1時間半後に全員が教室に戻って、再度の宝に行きつく順番を発表し、8グループ中6グループが指示された順番でたどり着いたという結果になりました。熱中症に気を遣いながら、子どもたちはよく頑張りました。ボランティアの方、付添の親の方も大変でしたが、全員楽しみました。



実習Ⅳ & 講演Ⅳ (YAC 小島、小定先生) : 「分光器工作」と「衛星観測データ」

分光器の工作は、作り方をみながら上手に作れました。映写機、パソコンからの光や蛍光灯、太陽など色々な光を観測しましたね。各グループが全員前に出てきて、全員が観測した光と感想を言いました。みんなの前で話をするのは初めてだったのか、声が小さかった子もいました。



何でも質問タイム (JSF寺門先生)

勢いよくみんな手を挙げて質問をしていましたが、希望者が多く、全員質問できる時間が足りなくなっていました。

修了式

参加者全員が、修了証として「まなびの証」を小定先生から手渡しで受け取りました。



全員集合 来年もまた会いましょう。



ボランティアの皆さんどうもありがとうございました。